

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 管財課

担当名: ファシリティマネジメント担当

内線: 2582

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B5	県有施設改修・修繕事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理営繕事業費		
事業期間	平成 9年度～	根拠法令	なし				宣言項目			
1 事業概要				5 事業説明						
<p>県有施設（本庁舎等及び地方・合同庁舎を除く）を適正に維持管理するため改修や修繕を行う。</p> <p>設計委託料及び工事請負費の契約差金発生に伴う減額</p> <p>(1) 計画修繕 △211,644千円</p> <p>(2) 計画外修繕 △ 90,651千円</p>				<p>(1) 事業説明</p> <p>県有施設（本庁舎等及び地方・合同庁舎を除く）の改修や維持修繕を実施し、適正な財産管理及び執務環境の整備を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 県有施設（本庁舎等及び地方・合同庁舎を除く）の改修・修繕工事を行う。 年度途中に発生した県有施設の緊急修繕工事を行う。 <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の効率的な運営と執務環境の改善 県民サービスの向上 老朽化による事故、重大な故障の未然防止 施設の適正な維持管理 衛生的環境の確保及び現行基準への適合 <p>【過去3年間の工事件数】 ※緊急修繕工事を含む</p> <p>平成30年度：127件</p> <p>平成29年度：115件</p> <p>平成28年度：116件</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>設計委託料及び工事請負費の契約差金発生に伴う減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況										
<p>普通交付税（単位費用）</p> <p>(区分) 包括算定経費（細目）総務費</p> <p>(細節) 財産管理費</p> <p>(積算内容) 公有財産の管理、営繕</p>										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
<p>(1) 人件費 9,500千円×3人=28,500千円</p> <p>(2) 組織の新設 なし</p> <p>(3) 改廃及び増員 なし</p>										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債							
決定額	△302,295		△301,000					△1,295	1,540,501	
現計額	1,842,796	7	1,714,000					128,789		